

2010年

7月16日(金) - 9月1日(水)

開館時間/AM10:00~PM6:00(入館はPM5:30まで)

秋田市立千秋美術館

アトリオン仲小路側入口 TEL.018(836)7860

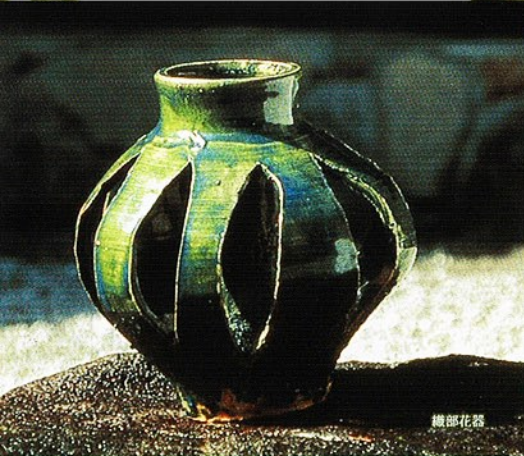
魯山人の宇宙



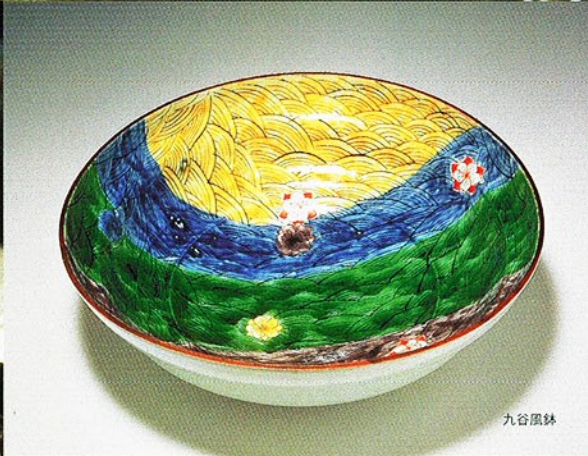
途方もない考えがなくては、途方もない結果はない。

魯山人語録

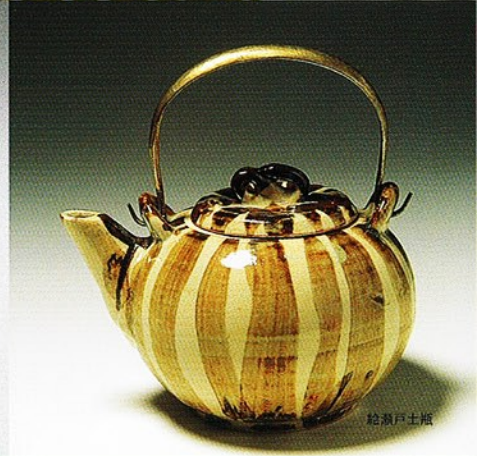
- ◎主催/秋田市立千秋美術館・AKT秋田テレビ
- ◎後援/秋田魁新報社・NHK秋田放送局・ABS秋田放送・
AAB秋田朝日放送・エフエム秋田・秋田ケーブルテレビ
- ◎協力/財団法人日動美術財団
- ◎観覧料/一般800円(640円)・高大学生600円(480円)
小・中学生無料 ※(内は20名以上の団体または前売割引料金)
- ◎前売券販売所/秋田市立千秋美術館



織部花器



九谷風鉢



絵瀬戸土瓶

魯山人の 宇宙

2010年
7月16日(金) - 9月1日(水)



そめつけ鳥絵花入

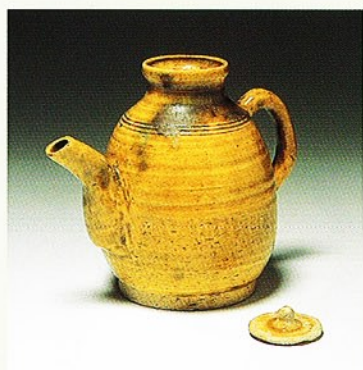


染付詩文電気スタンド

大正から昭和にかけて、書、篆刻、陶芸、漆芸、絵画などさまざまな分野において才能を発揮し、美食家としてもよく知られている北大路魯山人(1883-1959)。「食器は料理のきもの」という言葉を遺したように、料理を引き立てる器に多くの情熱を傾け、特に陶芸では美濃、備前、信楽、染付など多彩な技法を探究しました。古美術品の収集、鑑賞によって培われた審美眼に支えられた多種多様な作品は、伝統に根ざしながらも自在で創意にみちており、今なお多くの人々を魅了し続けています。

本展では、アメリカから里帰りした秘蔵の名品カワシマ・コレクションと笠間日動美術館コレクションの陶磁器、絵画など約80点により魯山人の芸術世界をご紹介します。

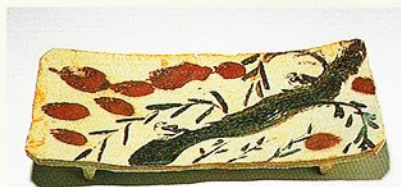
美と食をこよなく愛し、強烈な個性を放った人間・魯山人の宇宙をお楽しみください。



黄瀬戸出汁入



赤呉須黒筋徳利



辰砂竹雀俵鉢



柿一輪挿図



織部黒面鉢



九谷風龍安寺平向



そめつけ福字平向

次回の企画会

ストラスプール 語りかける風景



10月23日(土)
11月28日(日)

ジャン・バティスト・カミーユ・コロ
「ヴィル・ダグレイの池」
1860-63年頃

次回のコレクション展

ドラマティック・ジャパン

浮世絵・錦絵を楽しむ

9月10日(金)~10月11日(月・祝)

秋田蘭画を中心に

9月10日(金)~10月11日(月・祝)



歌川芳雷「屋上多見蔵」

《記念講演会》

「魯山人と日動画廊」

日時・平成22年7月17日(土) 午後2時より
場所・千秋美術館 3階講堂

講師・長谷川 徳七氏(日動画廊社長)

長谷川 智恵子氏(日動画廊副社長)

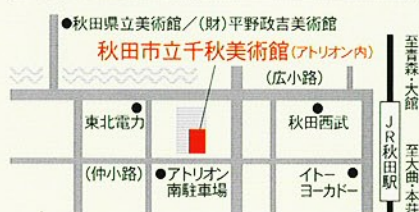
※聴講無料

《ギャラリートーク》

日時・平成22年7月31日(土)、8月8日(日)、
22日(日) 午後2時より

場所・企画展示室 解説・当館学芸員

※展覧会チケットが必要です。



Akita
Senshu Museum
of Art
Kenzo Okada Memorial

秋田市立
千秋美術館

岡田謙三記念館
〒010-0001 秋田市中通二丁目3-8 (アトリオン)
TEL.018-836-7860(代)